

教育訓練に最適!

現場で役立つ知識が詰まっています

オンライン排水処理講座

コスト削減、法律の仕組みが分かる。排水処理場管理歴53年ならではの実践的プログラム

新任者向け 法律基礎コース／管理基礎コース

管理責任者向け 法律応用コース／管理応用コース

排水処理講座を受講することでこんな疑問の答えを見つけられます!

- ◎排水処理で使用する用語がよく分かりません。
- ◎曝気槽って何をするところ?
- ◎汚泥濃度が安定しないが、対応策はないですか?
- ◎放流水でBODが1回でも超過すると、監督官庁からの指導が入るのですか?
- ◎処理水を安定させながら薬品・電気代を抑える方法はありますか?

年間スケジュール

コース名	5月	7月	9月	11月	2024年 1月	時間	受講料
新任者向け 法律基礎 コース	16日(火)	4日(火)	5日(火)	7日(火)	16日(火)	10:00~12:00	5,000円/名(税込)
	管理基礎 コース※	17日(水) 18日(木)	5日(水) 6日(木)	6日(水) 7日(木)	8日(水) 9日(木)	17日(水) 18日(木)	10:00~12:00
管理責任者向け 法律応用 コース	30日(火)	25日(火)	26日(火)	21日(火)	30日(火)	9:30~12:00	8,000円/名(税込)
	管理応用 コース	31日(水)	26日(水)	27日(水)	22日(水)	31日(水)	9:30~12:00

※管理基礎コースは2日間に分けて開催いたします。

使用ツール Zoom、Microsoft Teams (お申込みの際に使用ツールを選択してください。)

申込期限 各コース日程の**1週間前まで**

お問い合わせ先

〒457-0821 愛知県名古屋市中区弥次工町2-19-1 株式会社ステム
TEL.052-612-9823 Email:so-eigy@stem.co.jp
担当:排水処理講座担当 上園、横山
<https://www.stem.co.jp>



お申込み方法と
各コースの詳細は
裏面をご覧ください。

各コースの紹介

法律基礎コース

内 容

コンプライアンスから見た排水処理

1. 法律の体系
排水処理施設を管理するうえで必要な法律の体系を解説します。
2. 法律の解説
各法律についての用語・内容を解説します。
(1) 水質汚濁防止法
(2) 下水道法 など
3. 改正情報
法律の改正情報について、ご紹介します。
4. 企業の環境リスク管理

管理基礎コース

内 容

排水処理管理の基礎知識

1. 用語解説
pH、COD、BOD など、排水処理でよく使用する用語を学びます。
2. 各槽・各工程の役割
各処理方法の原理を図や写真を用いて解説します。
それぞれの運転管理のポイントもご紹介します。
(1) 生物処理法
(2) 凝集処理法
(3) 加圧浮上法
(4) 砂ろ過、活性炭処理法

お客様の声

- ◎新入社員で排水処理の知識が全くなかったので、用語の説明は今後の仕事に活かせそう。
- ◎普段の処理場の管理に関して、根拠を考えながら作業するきっかけになった。
- ◎各水槽の説明に写真もあり詳細なため、資料が見やすかった。

法律応用コース

内 容

違反事例から学ぶ法律のポイント

1. 違反事例の紹介
水質汚濁防止法及び廃棄物の処理及び清掃に関する法律を中心に過去ニュースになった事例、弊社に相談がきた事例などを紹介します。また、違反事例に対する対応策及び法令順守のポイントを解説します。
2. コスト削減の紹介
法律を知ることでもコスト削減につながる事例をご紹介します。

管理応用コース

内 容

改善事例から学ぶコスト削減のポイント

1. 生物処理の改善事例
有機物量・細菌量のバランスに着目した放流水質の安定と電力削減事例を紹介します。
2. 凝集処理の改善事例
薬品コスト、汚泥処分コスト削減事例を紹介します。
3. 電力の削減事例
様々な電力削減事例を紹介します。

お客様の声

- ◎改善紹介について考え方や現状設備の改善に役に立った。
- ◎薬品のランニングコスト削減例を、自社でも実践できそうなので参考になった。
- ◎電力改善を自社でも参考にして取り組んでいきたい。

※本講座の録音、録画撮影はご遠慮ください。

お申込みから受講までの流れ

講座お申込み

<https://www.stem.co.jp>
弊社HPから
お申込み



お申込み受付後

受講料を指定の口座に
ご入金

講座当日 1週間前

講座への招待URLと
テキストをメールにて
お受取り

講座当日

招待URLにアクセスし
講座に参加